

光市記者発表資料

令和3年 6月28日

名 件

7月の行事について

内

容

品川区立伊藤小学校（東京都）との交流学习（ZOOMを使ったリモート授業）

【目 的】

- 伊藤博文公にゆかりのある両校が、伊藤公の業績や伊藤公にまつわるそれぞれの地域のよさ等について伝え合うことを通して、郷土愛や地域貢献に対する意欲を高める。
- 都市部と地方の規模の違う学校が交流することを通して、子ども達の周りのひと・もの・ことに対して新たな視点を分かち合い、見方・考え方を広げる。
- ICTを活用し遠隔授業を行うことを通して、リモート会議やテレワーク等で必要な新たなコミュニケーション能力を育てる。

【東荷小学校の思い】

- 光市東荷地域や伊藤公記念館などのよさを広く知ってもらい、地域の活性化に生かしたい。
- 日頃、多様な考えに触れることが少ない子どもたちに、集団での学びを通して、聞く力や表現する力、共感する力や伝え合う力を育てたい。
- 伊藤公記念館や伊藤公墓所、又は伊藤博文公自身の価値をさらに高めるための手立てを子どもたちに議論させ、大人も動かせるようなムーブメントをつくりたい。

① 日 時：令和3年7月 8日（木）15:00～15:45（伊藤小学校6の1）

7月13日（火）9:40～10:25（伊藤小学校6の2）

11:35～12:20（伊藤小学校6の3）

② 場 所：東荷小学校5、6年教室

③ 参加者：東荷小学校 5、6年生 8名

品川区立伊藤小学校6年1組、2組、3組（リモート参加）

④ 内 容：1回目は、藤公の生誕地がある東荷小学校と伊藤公の墓所がある品川区立伊藤小学校の子どもたちが、ZOOMを使って自己紹介をします。

※ 今後の交流予定

9月 伊藤公記念館（東荷）と伊藤公墓所（品川）を紹介し合う。

それぞれの学校で記念館や墓所を地域資源としてさらにPRするための方法を考える。

10月 「伊藤公サミット」を開催し、それぞれが考えた方法を紹介し合ったり、意見交換し合ったりする。（可能であれば、光市立大和中学校も参加してもらって）

11月 「伊藤公サミット」で交流した内容をもとに、「伊藤公フィーチャープラン」をつくり、観光協会や防長倶楽部（山口県人会）などに提案する。

12月 東荷地区に伝わる伝統芸能「神舞」を伊藤小学校の子ども達に鑑賞してもらう。

※10月22日（金）に本校を会場に「大和地区小中一貫教育秋季研修会」で「伊藤公サミット」の公開。

問
合
せ

担当課・係

担 当 者 東荷小学校 教頭 横瀬 理恵

（Tel 0820-48-2158 Fax 0820-48-2590 ）